

日本史探究 第9回 授業の進め方とポイント

【第9回テーマとEQ】

戦国時代はどのようにして統一されたのか？

～織田信長と豊臣秀吉の政治～

【第9回の解説ポイント】

この回では戦国時代を終わらせ、全国統一へと向かわせた織田信長、豊臣秀吉という二人の人物に焦点を当てて授業を進めます。長く続いた戦乱の世を終わらせ、再び全国的な武家政権を築きあげようとした二人の政策の特徴を理解しましょう。

- ① まずはじめに、ヨーロッパの人々による新たな航路の開拓（大航海時代）や宗教改革の影響から、日本に鉄砲とキリスト教が伝わり、その両者の伝来が全国統一へ向けた動きを加速させたことを確認する。
- ② 次に、尾張国（今の愛知県の一部）の一大名であった織田信長が、近隣の有力な戦国大名を倒して京都に上洛し、室町幕府を滅ぼして全国統一へ向けた事業を進めていった流れを紹介する。織田信長の政策の特徴として、軍事面では鉄砲を活用した戦法によって他の戦国大名に打ち勝ったこと、経済面として拠点とした安土（滋賀県）を中心に、楽市・楽座を進めたことを確認する。

【参考資料】

長篠合戦図屏風（『詳説日本史図録 第10版』（山川出版社）、145頁のQRコード）

- ③ 織田信長の死後、後継者となった豊臣秀吉については、1590年に全国統一を果たした点と同時に、統一的な支配を目的とする太閤検地や刀狩などの政策が江戸幕府の支配にも引き継がれるものであったことを確認したい。また、全国統一後の二度にわたる朝鮮侵略が豊臣政権の衰退をもたらし、徳川家康による江戸幕府の成立につながった点を紹介しておくことで次回の授業へのステップとなる。

【これまでに出了された留学生からの質問】

- ・豊臣秀吉には後継者がいたにも関わらず、なぜ徳川家康は権力を握ることができたのか。
- 秀吉の遺言状と辞世の句（『詳説日本史図録 第10版』（山川出版社）、148頁）
- …後継者となる子の豊臣秀頼が6歳であり、徳川家康ら五大老と石田三成ら五奉行へ遺言したが、その五大老と五奉行の対立が豊臣家滅亡へとつながったことを紹介する。

また、導入やまとめのための補助教材として、下記の動画作品、アニメ作品を活用できると効果的です。

・NHK for School 10min ボックス日本史 「戦国の動乱から天下統一へ」

https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005120370_00000

・まんが日本史 「35 革命児 織田信長―一向一揆と比叡山焼き討ち―」

「38 秀吉ついに天下を取る―封建制度の確立―」

「39 豊臣秀吉の野望―朝鮮出兵と安土桃山文化―」